

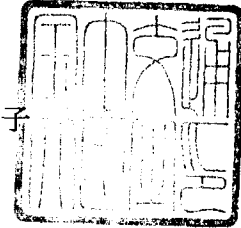


認 定 書

国住指第4740号
平成14年5月31日

株式会社ノザワ
代表取締役 野澤俊也 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第2条第七号並びに同法施行令第107条第二号及び第三号（外壁（非耐力壁）：各1時間）の規定に適合するものであることを認める。

記

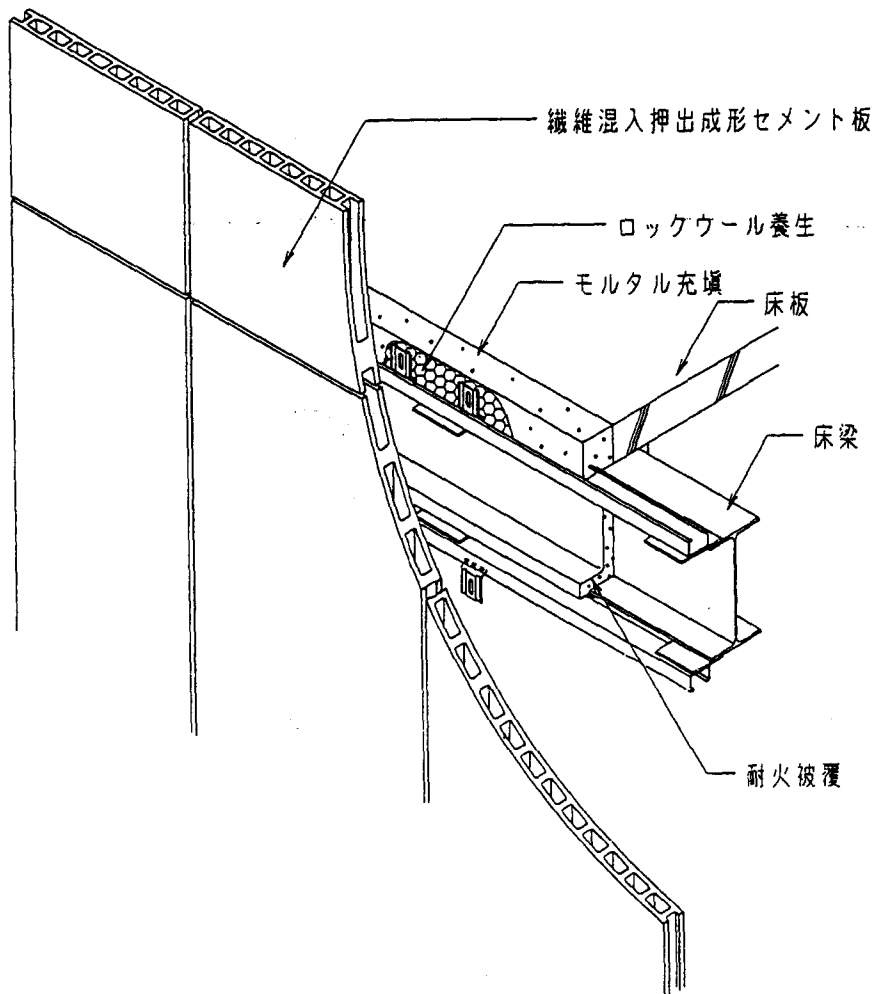
1. 認定番号
FP060NE-9210
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称
繊維混入セメント押出成形板外壁
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容
別添の通り

指定番号	耐火 Wn1346	指定年月日：平成10年6月3日
品目名	繊維混入押出成形セメント板 (60mm) 張外壁 (非耐力)	申請者名：(株) ノザワ 神戸市中央区浪花町15 TEL(078)333-4111
商品名	SH-NEW (FR601)	工場名：埼玉工場 埼玉県比企郡吉見町大字長谷1947 TEL(0493)54-6411 播州工場 兵庫県加古郡播磨町古宮 TEL(078)942-1094

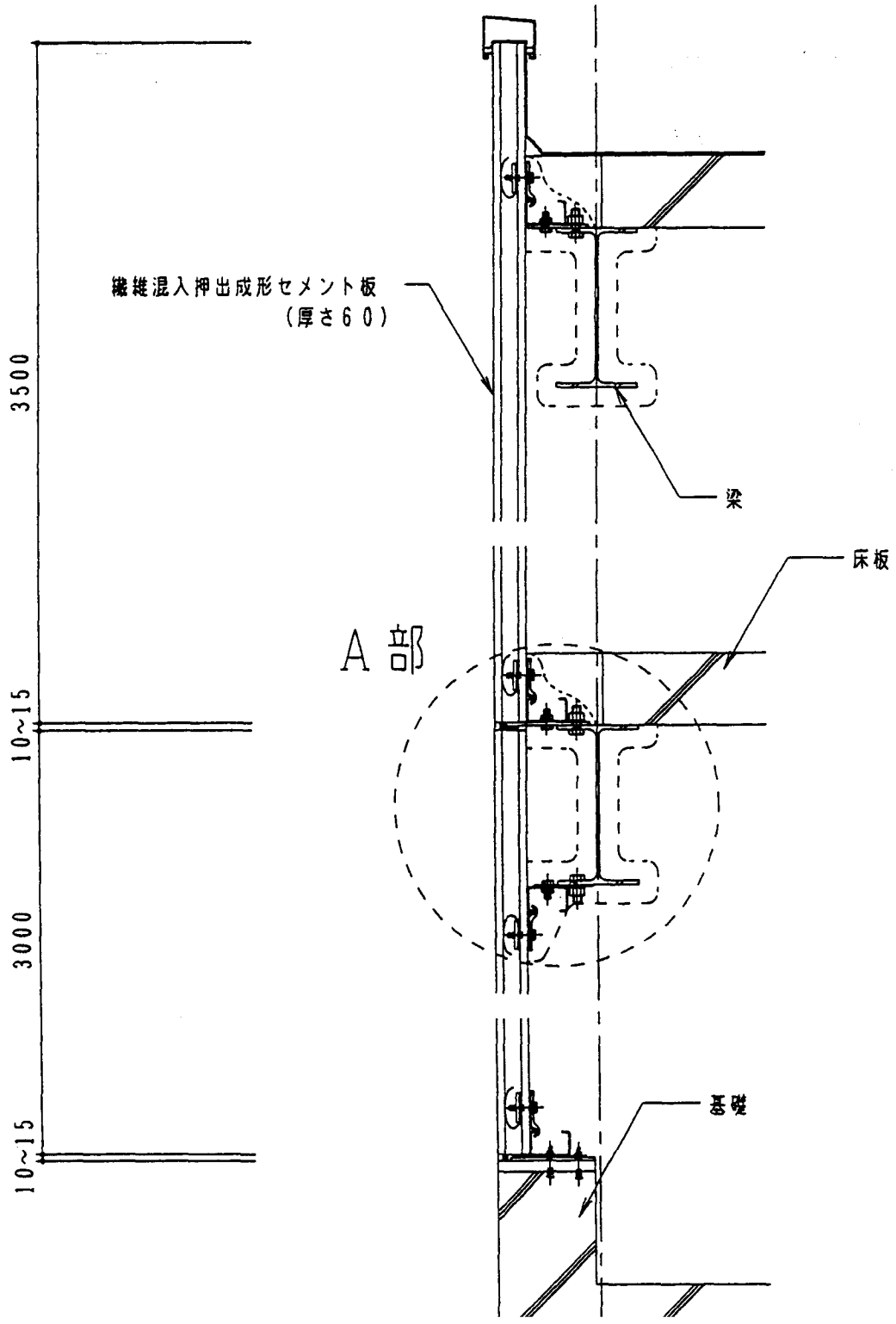
1. 部分、耐火性能の区分 外壁 (非耐力) 1時間耐火
2. 試験機関名 (財)建材試験センター中央試験所 受託番号 依試第7 H68033号
3. 構造説明図 (単位 mm)

見取図

耐火四八九号

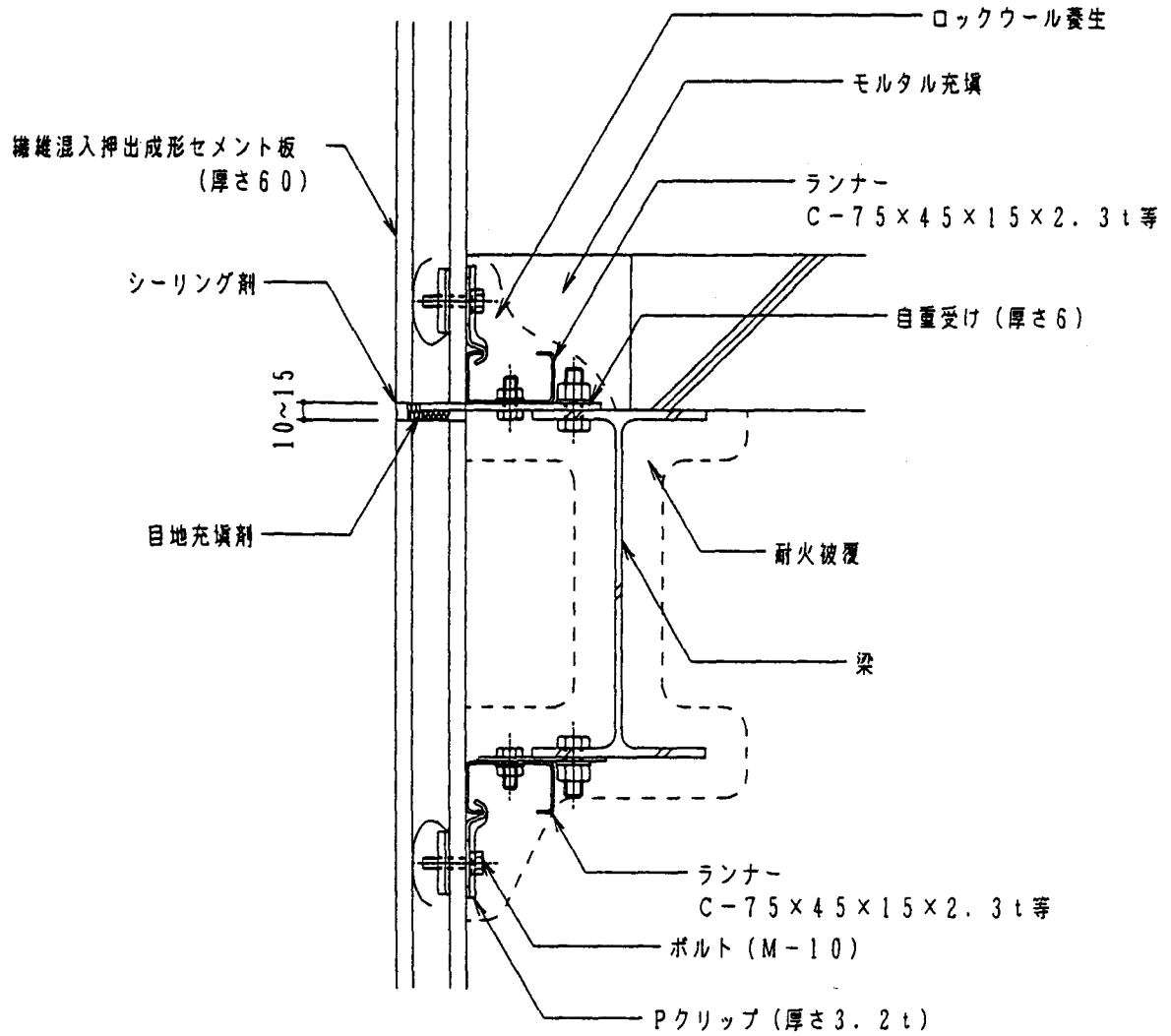


垂直断面図



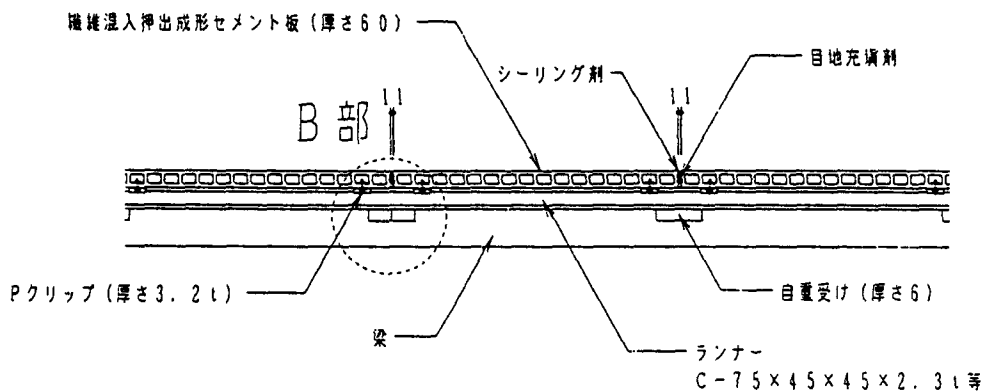
耐火四八九号

A部詳細図

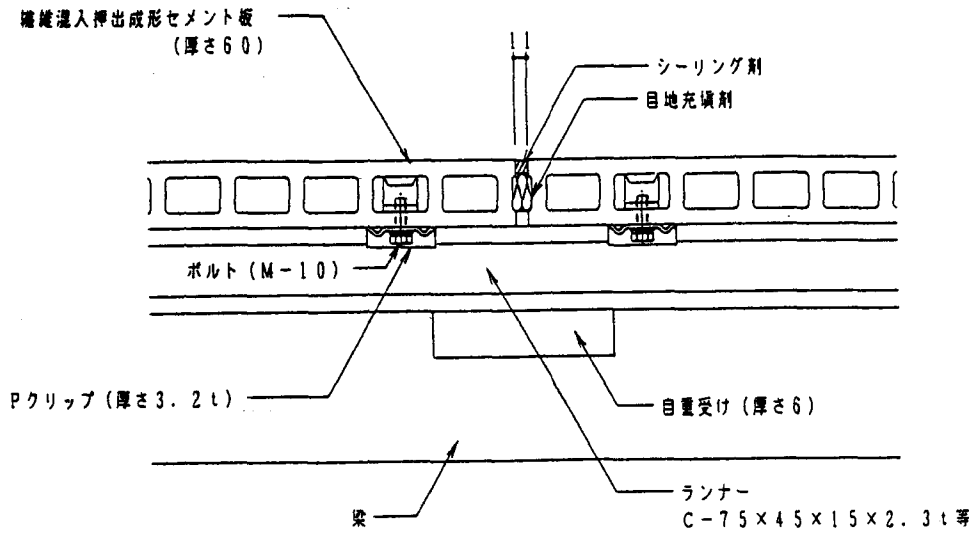


耐火四八九号

水平断面図



B部詳細図



4. 材料等説明

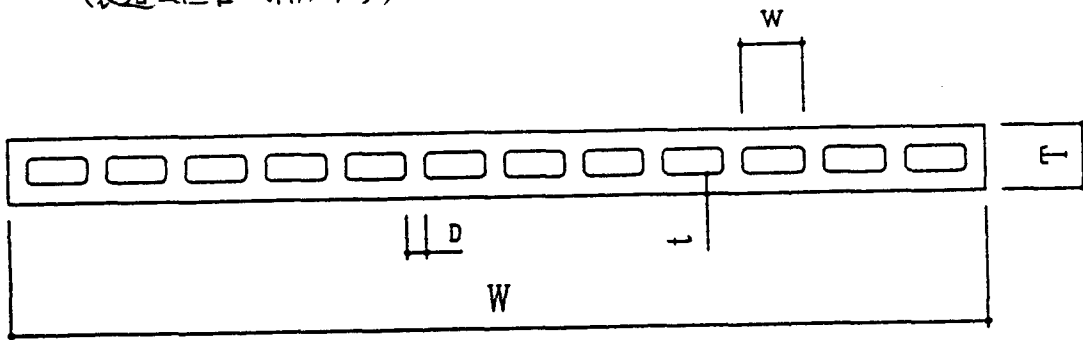
1) 主構成材料

① 繊維混入押出成形セメント板

~~(製造工場名 (株)ノゾワ 埼玉工場、(株)ノゾワ 播州工場)~~

(製造会社名 (株)ノゾワ)

耐火四八九号



(a) 形状及び寸法 (単位 mm)

項目	標準規格	精度
厚さ T	60以上	±1.5
肉厚 t	14以上	±1.0
肉厚 D	13以上	±1.0

長さ	さ l	6000以下	+0、-2
巾	W	1450以下	+0、-1
中空巾	w	70以下	+0、-1

(b) 組成

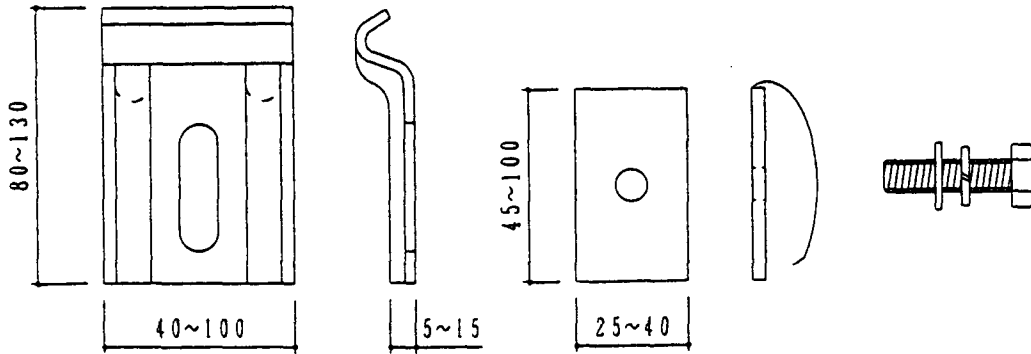
材 料 名	規 格	重量比 (%)
普通ポルトランドセメント	JIS R 5210に規定	54
けい酸質混和材	JIS G 5901に規定	28
無機軽量骨材	-	13
有機繊維	-	4
混和剤	-	1

(c) 性能

かさ比重	1.4±0.1 (絶乾)
曲げ強度	120kg/cm ² 以上 (JIS A 1414)
吸水率	20%以下 (JIS A 1414)
含水率	12%以下 (出荷時)

2) 副構成材料

- ① 取付け金具
- | | |
|---|--|
| { | Pクリップ：熱間圧延軟鋼板及び鋼帯 [JIS G 3131] 及びステンレス鋼材 |
| | ボルト：M10又はW3/8ボルト [JIS B 1180] 以上 |
| | 角ナット：一般鋼材用圧延鋼材 [JIS G 3101] 及びステンレス鋼材 |



Pクリップ

角ナット

ボルト

② 下地鋼材 JIS G 3350 一般構造用軽量形鋼 S S C 400

JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材 S 400

〔寸法〕ランナー：C-75×45×15×2.3t以上

自重受けプレート：60×90×6 t以上 (@1000以下)

3) 目地材

① シーリング材

〔材質〕JIS A 5758、耐久性区分7020以上

(シリコン系、変成シリコン系、ポリサルファイド系、ポリウレタン系、アクリル系) 又

は、石膏系パテ等

〔使用料〕縦目地 155 g/m 標準、横目地 155 g/m 標準

② 目地充填材 (バックアップ材)

〔材質〕ロックウール、セラミックウール等又は不燃材

〔寸法〕縦目地 12×36mm 標準、横目地 12×36mm 標準

5. 標準仕様 (施工仕様)

1) 下地

パネル取付けに先立ち、下地鋼材 (ランナー) を取り付ける躯体部分に、必要な墨出しを正確に行う。ファスナーは、鉄骨はり等に対しては、ボルト又は溶接、コンクリートに対しては、アンカーボルト等で取り付ける。

2) 加工

① 長さに関しては、工場での切断加工を原則とする。

② 現場で切断する場合は、集塵機付電気丸鋸 (ダイヤモンドソー付) を用いて切断する。

③ 穴明け加工は、所定のコンクリートドリルを用いて行う。

3) パネル取付け

あらかじめ、繊維混入押出成形セメント板の裏面に、取付け金具を仮固定しておく。(パネル1枚当たり4ヶ所を標準とする。) パネルを躯体に取り付けるための揚重は、専用重機、又は人力にてパネル1枚毎に行う。

パネル取付けに先立ち、ファスナー部を除いて鉄骨躯体の耐火被覆を行う。又、パネル取付け後、ファスナー部及びパネル取付けによる耐火被覆の欠損がある箇所に、耐火被覆を施す。

- ① 割り付け図に合わせて、繊維混入押出成形セメント板を所定の自重受けプレートに置き、下地鋼材に取付け金具の仮止めを行う。
- ② 仮止め後、繊維混入押出成形セメント板の目地幅、出入りレベルの調整を行い、ボルトを本締めして繊維混入押出成形セメント板を固定する。

以上の要領で、順次繊維混入押出成形セメント板を建て込んでいく。

4) 目地

外部に接する目地部には、目地充填材装填後、シーリング材を充填する。目地巾は、11mmを標準とする。

6. 施工管理

施工は、株式会社ノザワ（大臣許可（般-3）第3548号）の責任施工、又は株式会社ノザワが責任を持つて、「標準施工技術仕様書」及び「検査要領書」に基づき施工者を指導する。

7. 留意事項

材料搬入及び貯蔵に際しては、湿気、雨水等に留意し取扱については、損傷が無いように注意する。

8. 付帯条件 なし

9. 表示及び報告

- 1) 製品及びその包装に右の表示マークを貼付、押印その他の方法で表示する。
- 2) 現場施工終了後、見やすい位置に製品1つにつき2以上の表示マークを貼付する。なお、見え隠れとなるものについてはできるだけ点検可能な部分に表示マークを貼付する。
- 3) 毎年度、本製品の生産実績、販売実績（又は使用実績）、工場における品質管理の状況及び施工管理の状況（検査報告書を含む）等を、当該年度終了後1ヵ月以内（4月1日～4月30日）に建設大臣に報告する。

建設大臣指定	5 ~ 10cm
指定番号 Wn1346	
外壁（非耐力） 1時間耐火	
繊維混入押出成形セメント板 （60mm）張外壁（非耐力） （SH-NEW（FR601））	
株式会社 ノザワ	
5 ~ 10cm	

耐火四八九号